

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・新型コロナウイルス等もあり運営推進会議が、定期で開催が難しくなり、災害対策について、話し合いがうまく進んでいない。また入居者様の身体機能の低下、重度化に伴い自然災害時での避難が難しくなっている。 また、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策も課題である。	① 各種災害、昼夜別の訓練を行い、職員全員で避難ルートや方法が周知できる。 ② 災害時、ご家族、近隣住民等からの協力が得られる体制を強化する。	① 避難対応について、日勤、夜勤の役割を確認、マニュアルの見直しを行う。また、必要な物品の確認を随時行うなど避難場所での感染症対策を意識した訓練を行う。 ② 運営推進会議で、近隣住民、ご家族様、法人内の各施設、災害時の協力体制を確認していく。(また、定期で会議の開催が難しい場合は電話連絡、もしくは書面にて、協議を行い連携を図る。)	6ヶ月
2	10	・窓越しでの面会、またオンライン面会を実施しているが、ご家族様のご意見ご要望が把握できていない。 その為、直接会えないことにより、ご家族様とご本人に不安感がある。	① 各ご家族様とご本人のご意見ご要望を定期的に把握し、会えないことによる不安感なく生活できるようにする。	① 面会に来れないご家族様にも、お便りに返信はがきを同封する。定期的にご家族様とご本人が連絡を取り、利用者様の心身の状態を把握してもらうために、レクリエーション中の様子の写真や日常のご様子を記載して送付する。オンライン面会が出来る旨の通知を随時行っていく。	6ヶ月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。